

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	(毎月決算型) 無期限(2012年2月29日設定) (年2回決算型) 無期限(2018年2月28日設定)
運用方針	投資信託証券を通じて、主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資信託「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」(円建て)の受益証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)」の受益証券(振替受益権を含みません。)を主要投資対象とします。
組入制限	・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 ・外貨建資産への直接投資は行いません。 ・株式への直接投資は行いません。
分配方針	(毎月決算型) 毎月18日(休業日の場合は翌営業日) (年2回決算型) 毎年2月18日および8月18日(休業日の場合は翌営業日) 各ファンドの毎決算時に、委託会社が基準価額水準・市況動向等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないことがあります。

運用報告書(全体版)

イーストスプリング・ インドネシア債券オープン (毎月決算型)／(年2回決算型)

(毎月決算型) 第13作成期

第71期(決算日2018年3月19日) 第74期(決算日2018年6月18日)
第72期(決算日2018年4月18日) 第75期(決算日2018年7月18日)
第73期(決算日2018年5月18日) 第76期(決算日2018年8月20日)

(年2回決算型)

第1期(決算日2018年8月20日)

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インドネシア債券オープン(毎月決算型)／(年2回決算型)」は、上記の決算を行いましたので、ここに各期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

【お問い合わせ先】

電話番号:03-5224-3400

(受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで)

ホームページアドレス: <http://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

最近5作成期の運用実績

決 算 期		基準価額 (分配額)	税 込		投資信託 証券 組入比率	純 資 産 額
			分 配 金	期 中 騰 落 率		
第9作成期	47期 (2016年3月18日)	円 6,042	円 100	% 2.2	% 98.4	百万円 41,200
	48期 (2016年4月18日)	5,947	100	0.1	98.4	40,980
	49期 (2016年5月18日)	5,773	100	△1.2	98.5	40,353
	50期 (2016年6月20日)	5,448	100	△3.9	98.6	38,829
	51期 (2016年7月19日)	5,732	60	6.3	97.9	41,033
	52期 (2016年8月18日)	5,462	60	△3.7	98.5	38,833
第10作成期	53期 (2016年9月20日)	5,438	60	0.7	98.4	38,134
	54期 (2016年10月18日)	5,539	60	3.0	98.9	38,427
	55期 (2016年11月18日)	5,404	60	△1.4	98.5	37,330
	56期 (2016年12月19日)	5,766	60	7.8	98.1	38,215
	57期 (2017年1月18日)	5,569	60	△2.4	97.9	35,069
	58期 (2017年2月20日)	5,546	60	0.7	97.2	33,541
第11作成期	59期 (2017年3月21日)	5,574	60	1.6	98.2	32,957
	60期 (2017年4月18日)	5,404	60	△2.0	97.8	32,251
	61期 (2017年5月18日)	5,485	60	2.6	98.0	32,686
	62期 (2017年6月19日)	5,477	60	0.9	95.7	33,514
	63期 (2017年7月18日)	5,480	60	1.2	98.2	34,317
	64期 (2017年8月18日)	5,361	60	△1.1	98.2	34,586
第12作成期	65期 (2017年9月19日)	5,517	60	4.0	98.6	35,571
	66期 (2017年10月18日)	5,386	60	△1.3	98.4	33,908
	67期 (2017年11月20日)	5,320	60	△0.1	98.1	33,395
	68期 (2017年12月18日)	5,317	60	1.1	97.9	32,628
	69期 (2018年1月18日)	5,376	60	2.2	98.7	32,244
	70期 (2018年2月19日)	4,993	30	△6.6	96.6	29,545
第13作成期	71期 (2018年3月19日)	4,845	30	△2.4	98.6	28,273
	72期 (2018年4月18日)	4,906	30	1.9	98.6	28,421
	73期 (2018年5月18日)	4,782	30	△1.9	98.9	27,516
	74期 (2018年6月18日)	4,734	30	△0.4	97.0	26,491
	75期 (2018年7月18日)	4,645	30	△1.2	98.2	25,852
	76期 (2018年8月20日)	4,405	30	△4.5	98.1	24,296

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

当作成期中の基準価額等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		投資信託証券 組入比率
第71期	(期 首)	円		%	%
	2018年2月19日	4,993		—	96.6
	2月末	4,996		0.1	98.6
	(期 末)				
	2018年3月19日	4,875		△2.4	98.6
第72期	(期 首)				
	2018年3月19日	4,845		—	98.6
	3月末	4,872		0.6	98.5
	(期 末)				
	2018年4月18日	4,936		1.9	98.6
第73期	(期 首)				
	2018年4月18日	4,906		—	98.6
	4月末	4,857		△1.0	98.6
	(期 末)				
	2018年5月18日	4,812		△1.9	98.9
第74期	(期 首)				
	2018年5月18日	4,782		—	98.9
	5月末	4,716		△1.4	96.1
	(期 末)				
	2018年6月18日	4,764		△0.4	97.0
第75期	(期 首)				
	2018年6月18日	4,734		—	97.0
	6月末	4,497		△5.0	97.8
	(期 末)				
	2018年7月18日	4,675		△1.2	98.2
第76期	(期 首)				
	2018年7月18日	4,645		—	98.2
	7月末	4,524		△2.6	98.0
	(期 末)				
	2018年8月20日	4,435		△4.5	98.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

設定以来の運用実績

決 算 期	基準価額 (分配落)	税 込	期 中	投資信託 証 券 組入比率	純資産 総 額
		分配金	騰落率		
(設 定 日) 2018年2月28日	円 10,000	円 —	% —	% —	百万円 12
1期(2018年8月20日)	9,305	0	△7.0	98.1	34

(注1) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額を、設定日の純資産総額は設定当初の元本額を記載しております。

(注3) 当ファンドは公表されている適切な指数が存在しないためベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

当期中の基準価額等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	投資信託証券 組 入 比 率
(設 定 日) 2018年2月28日	円 10,000	% —	% —
3月末	9,988	△0.1	98.5
4月末	10,020	0.2	96.7
5月末	9,791	△2.1	96.4
6月末	9,371	△6.3	99.5
7月末	9,489	△5.1	99.4
(期 末) 2018年8月20日	9,305	△7.0	98.1

(注1) 騰落率は設定日比です。

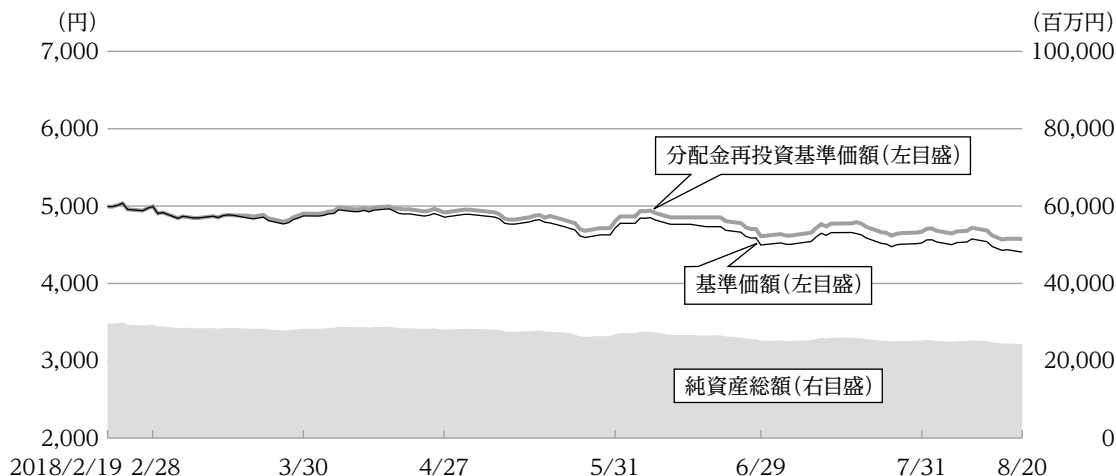
(注2) 設定日の基準価額は設定時の価額です。

運用経過

（毎月決算型）

基準価額等の推移について

（2018年2月20日～2018年8月20日）



第71期首	4,993円
第76期末	4,405円（既払分配金180円）
騰落率	-8.4%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

（注3）基準価額の推移をわかりやすく表示するため、今回より分配金再投資基準価額は、作成期首の値が基準価額と同一になるように指数化しております。したがって、前作成期までとは形状が異なる場合もあります。

基準価額の主な変動要因

当作成期の基準価額は下落しました。

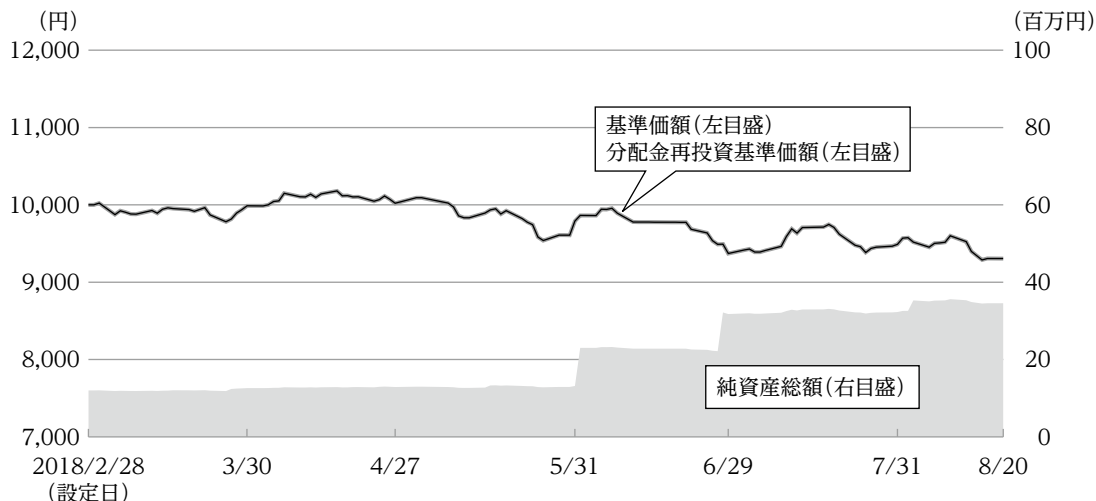
下落要因

- ・債券価格が下落したこと。
- ・インドネシアルピアが対円で下落したこと。

（年2回決算型）

基準価額等の推移について

（2018年2月28日～2018年8月20日）



設 定 日	10,000円
第 1 期 末	9,305円（既払分配金0円）
騰 落 率	-7.0%（分配金再投資ベース）

（注1）分配金再投資基準価額は、収益分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

（注2）分配金を再投資するかかどうかについては、お客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様1人ひとりの損益の状況を示すものではありません。

（注3）分配金再投資基準価額は、設定日の値が基準価額と同一になるように指数化しております。

（注4）設定日の基準価額は設定時の価額です。

基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

下落要因

- ・債券価格が下落したこと。
- ・インドネシアルピアが対円で下落したこと。

投資環境について

（毎月決算型） 2018年2月20日～2018年8月20日
 （年2回決算型） 2018年2月28日～2018年8月20日

インドネシア債券市場

当（作成）期のインドネシア債券は下落（利回りは上昇）しました。当（作成）期初、原油価格の上昇や好調な米国景気を背景にインフレへの警戒感が高まり、米国債利回りは上昇（価格は下落）基調となりました。これを受けて、通貨ルピアは対米ドルで下落し、インドネシア債券市場も下落しました。その後も米中貿易摩擦激化への懸念やトルコリラの急落などを背景に、断続的に債券市場から外国人投資家の資金流出が見られ、インドネシア債券は下落しました。インドネシア中央銀行（B I）は通貨の安定を目指し、2018年5月以降で合計4回の利上げを行い、利上げ幅は1.25%となりました。8月の利上げは市場の予想外であったことや、金融政策決定会合後の会見でB Iが通貨の安定と国債市場の保護を重視する姿勢を示したことから、インドネシア債券市場は当（作成）期末にかけてやや持ち直しました。

為替市場

当（作成）期のインドネシアルピアは対円、対米ドルともに下落しました。2018年5月末の追加利上げ後、ルピアは一時持ち直す動きも見られましたが、6月以降は世界の主要中央銀行の金融引締め観測が高まったことや、米中貿易摩擦激化への懸念などからルピア安が加速しました。その後は一時買戻しの動きがあったものの、中国人民元の下落や、トルコ情勢の不透明感を背景としたトルコリラ急落などを受けて、リスク回避姿勢が強まり、ルピアは当（作成）期末にかけて続落しました。

国内債券市場

日本国債市場は当（作成）期初から2018年7月中旬にかけては、狭い値幅での推移となりました。その後、7月末の日銀の金融政策決定会合で国債市場の機能低下の副作用などに配慮するため、長期金利の誘導目標の柔軟化が決定されたことをを受けて、当（作成）期末にかけて利回りは上昇（価格は下落）しました。

ポートフォリオについて

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象のひとつであるイーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド（以下「インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」ということがあります。）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

主として、インドネシアの債券に投資を行い、インカムゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指して運用を行いました。当

（作成）期は債券価格の下落と通貨ルピアが対円で下落したことがマイナス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドの運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきます。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

分配原資の内訳（1万口当たり、税引前）
（毎月決算型）

項目	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期
	2018年2月20日 ～2018年3月19日	2018年3月20日 ～2018年4月18日	2018年4月19日 ～2018年5月18日	2018年5月19日 ～2018年6月18日	2018年6月19日 ～2018年7月18日	2018年7月19日 ～2018年8月20日
当期分配金 (円)	30	30	30	30	30	30
(対基準価額比率) (%)	0.615	0.608	0.623	0.630	0.642	0.676
当期の収益 (円)	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外 (円)	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額 (円)	387	391	392	393	395	396

（年2回決算型）

項目	第1期
	2018年2月28日 ～2018年8月20日
当期分配金 (円)	—
(対基準価額比率) (%)	—
当期の収益 (円)	—
当期の収益以外 (円)	—
翌期繰越分配対象額 (円)	382

(注1) 「当期の収益」と「当期の収益以外」は円未満は切捨てて表示しているため、合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注3) —印は該当がないことを示しています。

今後の運用方針について

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）

主要な投資対象のひとつであるインドネシア・ボンド・マスター・ファンドへの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インドネシア・ボンド・マスター・ファンド

インドネシア中央銀行（BI）は今後もタカ派的な政策を維持し、通貨ルピアが下落する場合は追加利上げを行うとの強い姿勢を示しています。また、政府も輸入関税を付加するなど、政府とBIが足並みを揃えて通貨の安定に向けて対策を講じています。インドネシアの経常赤字は2018年4－6月期に大幅に拡大しましたが、通年では対GDP比で3%を下回ると予想しています。年後半は通貨安の環境下、政府の発表した輸入抑制策とBIの予防的な利上げにより輸入が減速すると予想しています。

今後も米国の利上げ環境下で多くの新興国が投資資金流出のリスクを抱える中、政府と

BIは市場と経済の安定に向けて強力に連携し、金融政策を実施していくと考えます。インドネシアのファンダメンタルズは引き続き良好であり、通貨、債券ともに割安な水準にあるとみています。市場の動向には注意が必要ですが、長期的にみて債券価格の下落局面は投資の好機と考えています。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

日本国債は日銀の金融緩和を背景に、今後も利回りは低位で安定的に推移するものとみえています。市場では国債買入れの減額が観測されていますが、仮に実施されたとしても金利は緩やかな上昇にとどまると思われます。今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofAML 国債インデックス（1－10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

1万口当たりの費用明細

（2018年2月20日～2018年8月20日）

項目	第71期～第76期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	29円	0.609%	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率 作成期間の平均基準価額は、4,743円です。
（投信会社）	(10)	(0.214)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(18)	(0.382)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.012)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	0	0.006	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷）	(0)	(0.003)	目論見書および運用報告書等の法定開示書類の作成費用等
（その他）	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	29	0.615	

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

売買及び取引の状況

（2018年2月20日から2018年8月20日まで）

投資信託証券

決 算 期			第 71 期 ～ 第 76 期			
			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
			千口	千円	千口	千円
外国	邦 貨 建 ケイマン諸島籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	2,810,038	1,824,169	4,873,733	3,150,000

（注1）金額は受渡し代金です。

（注2）単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

（2018年2月20日から2018年8月20日まで）

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

（2018年8月20日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

フ ァ ン ド 名	前作成期末 (第70期末)	当 作 成 期 末 (第 76 期 末)		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
	千口	千口	千円	%
イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	41,707,088	39,643,393	23,817,750	98.0
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型 I (適格機関投資家向け)	21,843	21,843	23,689	0.1
合 計	41,728,932	39,665,237	23,841,440	98.1

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

（2018年8月20日現在）

項 目	当 作 成 期 末 （第 76 期 末）	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 23,841,440	% 97.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	708,396	2.9
投 資 信 託 財 産 総 額	24,549,836	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	(2018年3月19日)	(2018年4月18日)	(2018年5月18日)	(2018年6月18日)	(2018年7月18日)	(2018年8月20日)現在
	第 71 期 末	第 72 期 末	第 73 期 末	第 74 期 末	第 75 期 末	第 76 期 末
(A) 資 産	28,502,688,954円	28,719,820,522円	27,831,560,039円	26,688,009,004円	26,148,901,706円	24,549,836,968円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	625,148,927	685,832,518	616,796,734	600,103,340	771,448,329	708,396,666
投資信託受益証券(評価額)	27,877,540,027	28,033,988,004	27,214,763,305	25,687,905,664	25,377,453,377	23,841,440,302
未 収 入 金	-	-	-	400,000,000	-	-
(B) 負 債	229,482,467	298,161,672	315,211,098	196,842,316	296,314,027	253,505,584
未 払 収 益 分 配 金	175,066,964	173,790,279	172,635,944	167,874,217	166,985,393	165,463,313
未 払 解 約 金	27,143,571	95,352,634	113,647,500	-	102,173,992	58,688,684
未 払 信 託 報 酬	27,017,741	28,490,137	28,123,280	27,892,722	25,808,251	27,709,410
未 払 利 息	1,575	2,010	1,605	1,759	2,113	2,037
そ の 他 未 払 費 用	252,616	526,612	802,769	1,073,618	1,344,278	1,642,140
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	28,273,206,487	28,421,658,850	27,516,348,941	26,491,166,688	25,852,587,679	24,296,331,384
元 本	58,355,654,899	57,930,093,263	57,545,314,696	55,958,072,513	55,661,797,779	55,154,437,931
次 期 繰 越 損 益 金	△30,082,448,412	△29,508,434,413	△30,028,965,755	△29,466,905,825	△29,809,210,100	△30,858,106,547
(D) 受 益 権 総 口 数	58,355,654,899口	57,930,093,263口	57,545,314,696口	55,958,072,513口	55,661,797,779口	55,154,437,931口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C/D)	4,845円	4,906円	4,782円	4,734円	4,645円	4,405円

（注1）元本の状況

当ファンドの第71期首元本額は59,175,069,190円、第71～76期中追加設定元本額は3,717,092,005円、第71～76期中一部解約元本額は7,737,723,264円です。

（注2）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）

損益の状況

第71期（自2018年2月20日至2018年3月19日）、第72期（自2018年3月20日至2018年4月18日）
 第73期（自2018年4月19日至2018年5月18日）、第74期（自2018年5月19日至2018年6月18日）
 第75期（自2018年6月19日至2018年7月18日）、第76期（自2018年7月19日至2018年8月20日）

項目	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期
(A) 配当等収益	208,793,262円	207,404,375円	206,906,105円	199,610,083円	199,127,505円	197,592,746円
受取配当金	208,839,012	207,445,099	206,937,631	199,673,968	199,177,565	197,643,865
支払利息	△ 45,750	△ 40,724	△ 31,526	△ 63,885	△ 50,060	△ 51,119
(B) 有価証券売買損益	△ 866,331,985	346,312,090	△ 721,779,067	△ 269,030,927	△ 498,855,249	△ 1,322,764,005
売買益	14,110,308	349,255,138	5,221,619	10,270,628	11,335,304	11,360,626
売買損	△ 880,442,293	△ 2,943,048	△ 727,000,686	△ 279,301,555	△ 510,190,553	△ 1,334,124,631
(C) 信託報酬等	△ 27,270,357	△ 28,765,801	△ 28,402,773	△ 28,172,404	△ 26,078,911	△ 28,008,988
(D) 当期繰越損益金(A+B+C)	△ 684,809,080	524,950,664	△ 543,275,735	△ 97,593,248	△ 325,806,655	△ 1,153,180,247
(E) 前期繰越損益金	△ 4,236,488,747	△ 5,009,511,639	△ 4,585,864,406	△ 5,105,063,985	△ 5,276,619,883	△ 5,665,553,392
(F) 追加信託差損益金	△ 24,986,083,621	△ 24,850,083,159	△ 24,727,189,670	△ 24,096,374,375	△ 24,039,798,169	△ 23,873,909,595
(配当等相当額)	(1,389,512,338)	(1,388,033,773)	(1,386,784,641)	(1,356,427,933)	(1,359,867,857)	(1,354,954,523)
(売買損益相当額)	(△ 26,375,595,959)	(△ 26,238,116,932)	(△ 26,113,974,311)	(△ 25,452,802,308)	(△ 25,399,666,026)	(△ 25,228,864,118)
(G) 計(D+E+F)	△ 29,907,381,448	△ 29,334,644,134	△ 29,856,329,811	△ 29,299,031,608	△ 29,642,224,707	△ 30,692,643,234
(H) 収益分配金	△ 175,066,964	△ 173,790,279	△ 172,635,944	△ 167,874,217	△ 166,985,393	△ 165,463,313
次期繰越損益金(G+H)	△ 30,082,448,412	△ 29,508,434,413	△ 30,028,965,755	△ 29,466,905,825	△ 29,809,210,100	△ 30,858,106,547
追加信託差損益金	△ 24,986,083,621	△ 24,850,083,159	△ 24,727,189,670	△ 24,096,374,375	△ 24,039,798,169	△ 23,873,909,595
(配当等相当額)	(1,389,512,338)	(1,388,033,773)	(1,386,784,641)	(1,356,427,933)	(1,359,867,857)	(1,354,954,523)
(売買損益相当額)	(△ 26,375,595,959)	(△ 26,238,116,932)	(△ 26,113,974,311)	(△ 25,452,802,308)	(△ 25,399,666,026)	(△ 25,228,864,118)
分配準備積立金	869,786,632	879,103,523	872,663,240	846,894,115	839,576,488	829,990,131
繰越損益金	△ 5,966,151,423	△ 5,537,454,777	△ 6,174,439,325	△ 6,217,425,565	△ 6,608,988,419	△ 7,814,187,083

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差引いた差額分をいいます。

(注4) 分配金の計算過程

- 第71期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(181,522,905円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,389,512,338円)および分配準備積立金(863,330,691円)より、分配対象収益は2,434,365,934円(10,000口当たり417円)であり、うち175,066,964円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
- 第72期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(196,628,706円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,388,033,773円)および分配準備積立金(856,265,096円)より、分配対象収益は2,440,927,575円(10,000口当たり421円)であり、うち173,790,279円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
- 第73期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(178,503,332円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,386,784,641円)および分配準備積立金(866,795,852円)より、分配対象収益は2,432,083,825円(10,000口当たり422円)であり、うち172,635,944円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
- 第74期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(171,437,679円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,356,427,933円)および分配準備積立金(843,330,653円)より、分配対象収益は2,371,196,265円(10,000口当たり423円)であり、うち167,874,217円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
- 第75期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(173,048,594円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,359,867,857円)および分配準備積立金(833,513,287円)より、分配対象収益は2,366,429,738円(10,000口当たり425円)であり、うち166,985,393円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。
- 第76期 計算期間末における費用控除後の配当等収益(169,583,758円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(1,354,954,523円)および分配準備積立金(825,869,686円)より、分配対象収益は2,350,407,967円(10,000口当たり426円)であり、うち165,463,313円(10,000口当たり30円)を分配金額としております。

分配金のお知らせ

決算期	第71期	第72期	第73期	第74期	第75期	第76期
1万口当たり分配金（税引前）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

- ◇分配金のお支払いは決算日から起算して5営業日までに開始いたします。
- ◇分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となり、分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。
- ◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、個別元本から元本払戻金（特別分配金）を控除した額がその後の新たな個別元本となります。
- ◇個人の受益者については、原則として20.315%の税率で源泉徴収（申告不要）されます。
- ◇「自動けいぞく投資コース」をお申込みの場合、分配金は、税金を差引いた後、決算日の基準価額に基づいて自動的に無手数料で再投資いたしました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

- ※法人の受益者に対する課税は異なります。
- ※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。
- ※少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

お知らせ

- 金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に基づき、信用リスク集中回避のための投資制限に関する文言または条項の追加など、投資信託約款に所要の変更を行いました。
(変更日：2018年2月28日)

1万口当たりの費用明細

（2018年2月28日～2018年8月20日）

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	57円	0.582%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、9,776円です。
（投信会社）	(20)	(0.204)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(36)	(0.366)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、 購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(1)	(0.012)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	9	0.091	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(9)	(0.091)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	66	0.673	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注4) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

イーストスプリング・インドネシア債券オープン（年2回決算型）

売買及び取引の状況

（2018年2月28日から2018年8月20日まで）

投資信託証券

			買 付		売 付	
			口 数	金 額	口 数	金 額
外国	邦 貨 建 ケイマン諸島籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	59,424,840	38,375	3,089,280	2,000
国内	イーストスプリング国内債券ファンド （国債）追加型 I（適格機関投資家向け）		57,070	62	—	—

（注1）金額は受渡し代金です。

（注2）単位未満は切捨てです。

利害関係人との取引状況等

（2018年2月28日から2018年8月20日まで）

当期中における利害関係人との取引はありません。

（注）利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

自社による当ファンドの設定・解約状況

（2018年2月28日から2018年8月20日まで）

設定時残高（元本）	当期設定元本	当期解約元本	期末残高（元本）	取引の理由
百万円 12	百万円 —	百万円 —	百万円 12	当初設定時における取得

（注）単位未満は切捨てです。

組入資産の明細

（2018年8月20日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

ファンド名	当 期 末		
	口 数	評 価 額	比 率
イーストスプリング・インベストメンツ・ インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	56,335,560	33,846	97.9
イーストスプリング国内債券ファンド （国債）追加型 I（適格機関投資家向け）	57,070	61	0.2
合 計	56,392,630	33,908	98.1

（注1）比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

（注2）口数・評価額の単位未満は切捨てです。

投資信託財産の構成

（2018年8月20日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投 資 信 託 受 益 証 券	千円 33,908	% 97.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	784	2.3
投 資 信 託 財 産 総 額	34,692	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨てです。

資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2018年8月20日現在）

項 目	当 期 末
(A) 資 産	34,692,842円
コール・ローン等	784,546
投資信託受益証券(評価額)	33,908,296
(B) 負 債	136,224
未払信託報酬	118,581
未払利息	2
その他未払費用	17,641
(C) 純資産総額(A-B)	34,556,618
元 本	37,139,058
次期繰越損益金	△ 2,582,440
(D) 受益権総口数	37,139,058口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,305円

（注1）元本の状況

設定元本額	12,000,000円
期中追加設定元本額	25,174,373円
期中一部解約元本額	35,315円

（注2）上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

損益の状況

当期（自2018年2月28日 至2018年8月20日）

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	984,546円
受 取 配 当 金	984,850
支 払 利 息	△ 304
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△2,528,536
売 買 益	337
売 買 損	△2,528,873
(C) 信 託 報 酬 等	△ 136,232
(D) 当期損益金(A+B+C)	△1,680,222
(E) 追加信託差損益金	△ 902,218
(配当等相当額)	(573,289)
(売買損益相当額)	(△1,475,507)
(F) 計 (D+E)	△2,582,440
(G) 収 益 分 配 金	0
次期繰越損益金(F+G)	△2,582,440
追加信託差損益金	△ 902,218
(配当等相当額)	(573,289)
(売買損益相当額)	(△1,475,507)
分配準備積立金	848,314
繰越損益金	△2,528,536

（注1）損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

（注2）損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

（注4）分配金の計算過程

計算期間末における費用控除後の配当等収益（848,314円）、費用控除後の有価証券売買等損益（0円）、および信託約款に規定する収益調整金（573,289円）より、分配対象収益は1,421,603円（10,000口当たり382円）ですが、当期に分配した金額はありません。

分配金のお知らせ

当期の分配金は基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送らせていただきました。

復興特別所得税について

2013年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税額に対して2.1%の税率で復興特別所得税が付加されます。

上記は、当ファンドの直近決算日時点のもので、今後税法が改正された場合等には税率等が変更される場合があります。

※法人の受益者に対する課税は異なります。

※税金の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

お知らせ

該当事項はありません。

<参考情報>

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド	
形態	ケイマン籍外国投資信託／オープン・エンド型	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	主としてインドネシアの債券に投資を行うことにより、インカム・ゲインの確保とトータル・リターンを最大化を目指した運用を行います。	
主な投資対象	インドネシアの国債、政府保証債、政府機関債、準国債、地方債および社債	
ベンチマーク	ありません。	
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	管理会社	ステート・ストリート・ケイマン・トラスト・カンパニー・リミテッド
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・同一発行体の発行する公社債への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。ただし、インドネシアルピア建てで発行されるインドネシアの国債、政府保証債、政府機関債および地方債、ならびに国際機関債についてはこの限りではありません。 ・信託財産の純資産総額の10%を超える借入れは行わないものとします。 ・デリバティブ取引（NDF取引を含みます。）の利用は、ヘッジ目的に限定しません。 	
収益分配	原則として毎月分配を行う方針です。	
申込手数料	ありません。	
運用報酬および管理費用等	年率0.45%（上限）	
その他の費用・手数料	有価証券売買時の売買委託手数料等、その他の費用（法務および監査費用を含みます。）がかかります。	
設定日	2012年2月29日	
決算日	毎年12月31日	

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）	
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募	
表示通貨	日本円	
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。	
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債	
ベンチマーク	ICE BofAML 国債インデックス（1-10年債）※	
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ（シンガポール）リミテッド
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式（新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。）への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 	
申込手数料	ありません。	
信託報酬	年率0.216%（税抜0.2%）	
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。	
設定日	2002年8月26日	
決算日	毎年2月25日（休業日の場合は翌営業日）	

※ ICEデータ・サービスおよびその関連会社は、提供するインデックスデータに関してその継続性、正確性、完全性を保証するものではなく、当該データ提供に係り発生し得る損害についてもその事由の如何を問わず責任を負うものではありません。

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）」が主要投資対象とする「イーストスプリング・インベストメンツ・インドネシア・ボンド・マスター・ファンド」の情報をご報告申し上げます。法令等に則り、2017年12月31日を基準日とするFinancial Statements（監査済み）を基に、委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

包括利益計算書

2017年12月31日に終了した事業年度

	日本円
投資収益	
受取利息	2,632,828,645
損益を通じて公正価値で測定する金融商品における実現純損益	(264,202,283)
外国為替取引に係る実現純損益	9,686,333
外国為替先渡取引に係る実現純損益	(7,548)
損益を通じて公正価値で測定する金融商品における未実現評価損益の変動額	1,681,943,893
外国為替取引に係る未実現評価損益の変動額	(44,821,812)
外国為替先渡取引に係る未実現評価損益の変動額	(2,459,811)
投資収益合計	4,012,967,417
費用	
運用報酬	117,970,853
管理事務・保管・受託費用	31,660,239
監査費用	4,150,422
費用合計	153,781,514
税引前利益（損失）	3,859,185,903
源泉税	(956,683,562)
当期純利益（損失）	2,902,502,341

投資有価証券明細表（未監査）（2017年12月31日現在）

銘柄	利率 (%)	償還日	額面	評価額 (日本円)	取得金額 (日本円)	対純資産 比率 (%)
損益を通じて公正価値で測定 する金融資産						
社債及び国債						
Indosat Tbk PT	7.45	11/9/2020	10,000,000,000	84,670,050	84,400,074	0.27
Indosat Tbk PT	10.40	6/4/2025	32,000,000,000	305,155,918	301,316,695	0.96
Indosat Tbk PT	8.65	11/9/2027	15,000,000,000	129,001,928	126,600,111	0.40
Sarana Multi Infrastruktur Persero PT	7.40	11/15/2020	34,000,000,000	286,549,791	285,205,743	0.90
Indonesia Treasury Bond	10.25	7/15/2027	38,000,000,000	411,032,559	396,119,482	1.29
Indonesia Treasury Bond	9.50	7/15/2023	62,035,000,000	617,564,350	590,323,901	1.94
Indonesia Treasury Bond	9.75	5/15/2037	31,700,000,000	335,046,426	330,069,305	1.05
Indonesia Treasury Bond	10.50	8/15/2030	54,624,000,000	602,508,883	580,016,283	1.89
Indonesia Treasury Bond	8.25	7/15/2021	228,000,000,000	2,104,355,987	2,028,608,065	6.59
Indonesia Treasury Bond	6.38	4/15/2042	43,800,000,000	328,378,210	329,383,877	1.03
Indonesia Treasury Bond	6.13	5/15/2028	73,500,000,000	598,153,006	586,073,205	1.87
Indonesia Treasury Bond	5.63	5/15/2023	89,950,000,000	735,349,440	745,148,310	2.30
Indonesia Treasury Bond	6.63	5/15/2033	109,050,000,000	889,137,820	872,663,065	2.79
Indonesia Treasury Bond	8.38	3/15/2034	234,900,000,000	2,219,480,704	2,188,260,900	6.96
Indonesia Treasury Bond	8.38	3/15/2024	313,678,000,000	2,952,885,369	2,954,781,867	9.26
Indonesia Treasury Bond	9.00	3/15/2029	220,485,000,000	2,198,180,292	2,121,577,455	6.89
Indonesia Treasury Bond	8.75	2/15/2044	81,479,000,000	797,509,204	752,428,563	2.50
Indonesia Treasury Bond	7.88	4/15/2019	47,433,000,000	413,081,451	436,748,130	1.29
Indonesia Treasury Bond	8.25	5/15/2036	225,000,000,000	2,098,337,576	1,928,633,094	6.58
Indonesia Treasury Bond	8.75	5/15/2031	152,000,000,000	1,471,494,999	1,333,607,450	4.61
Indonesia Treasury Bond	7.50	8/15/2032	83,620,000,000	751,451,137	705,309,913	2.36
Indonesia Treasury Bond	9.50	7/15/2031	60,400,000,000	626,864,113	604,831,241	1.96
Indonesia Treasury Bond	8.38	9/15/2026	283,500,000,000	2,707,871,727	2,463,534,419	8.49
Indonesia Treasury Bond	9.50	5/15/2041	48,786,000,000	504,808,038	479,939,783	1.58
Indonesia Treasury Bond	8.25	6/15/2032	101,750,000,000	932,053,645	934,330,006	2.92
Indonesia Treasury Bond	7.00	5/15/2027	242,895,000,000	2,137,116,120	2,051,316,568	6.70
Indonesia Treasury Bond	7.00	5/15/2022	179,072,000,000	1,560,848,742	1,564,302,176	4.89
Indonesia Treasury Bond	11.00	11/15/2020	45,950,000,000	438,893,220	456,664,651	1.38
Indonesia Treasury Bond	12.00	9/15/2026	6,650,000,000	77,134,694	76,121,689	0.24
Indonesia Treasury Bond	12.90	6/15/2022	26,950,000,000	284,163,382	286,188,648	0.89
Indonesia Treasury Bond	11.00	9/15/2025	60,750,000,000	660,474,187	636,406,146	2.07
Indonesia Treasury Bond	12.80	6/15/2021	39,700,000,000	401,906,118	416,422,738	1.26
Indonesia Treasury Bond	11.75	8/15/2023	12,000,000,000	130,171,519	122,754,702	0.41
Indonesia Treasury Bond	10.25	7/15/2022	37,388,000,000	376,132,604	371,859,226	1.18
Indonesia Treasury Bond	10.00	2/15/2028	51,650,000,000	549,340,021	528,514,139	1.72

銘柄	利率 (%)	償還日	額面	評価額 (日本円)	取得金額 (日本円)	対純資 産比率 (%)
Indonesia Treasury Bond	10.50	7/15/2038	24,750,000,000	283,176,690	269,856,591	0.89
Indonesia Treasury Bond	10.00	9/15/2024	43,000,000,000	438,297,324	430,681,588	1.37
外国為替先渡取引に係る未実 現評価益				295,651	—	0.00
損益を通じて公正価値で測定 する金融資産合計				32,438,872,895	31,370,999,799	101.68
売買目的保有金融負債						
外国為替先渡取引に係る未実 現評価損				(279,073)	—	(0.00)
損益を通じて公正価値で測定 する金融負債合計				(279,073)	—	(0.00)
ポートフォリオ合計				32,438,593,822	31,370,999,799	101.68

「イーストスプリング・インドネシア債券オープン（毎月決算型）／（年2回決算型）」が組み入れている「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型Ⅰ（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

1万口当たりの費用明細

項目	当期 2017/2/28 ～2018/2/26		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	23円	0.215%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は、10,879円です。
（投信会社）	(15)	(0.140)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.054)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他費用	1	0.013	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.013)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	(0)	(0.000)	余資運用に係る費用（マイナス金利相当額）
合計	24	0.228	

(注1) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

組入資産の明細

(2018年2月26日現在)

公社債

(A) 種類別開示

国内（邦貨建）公社債

組入有価証券明細表

区 分	当 期			末			
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	う ち B B 格 下 以 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満
国 債 証 券	千円 648,000	千円 704,487	% 97.8	% —	% 41.2	% 43.9	% 12.6
合 計	648,000	704,487	97.8	—	41.2	43.9	12.6

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注2) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注3) —印は組入れなしです。

(B) 個別銘柄開示
 国内（邦貨建）公社債
 組入有価証券明細表

種 類	銘 柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	第112回 利付国債（5年）	%	千円	千円	
	第298回 利付国債（10年）	0.4	40,000	40,068	2018/06/20
	第300回 利付国債（10年）	1.3	10,000	10,118	2018/12/20
	第301回 利付国債（10年）	1.5	8,000	8,139	2019/03/20
	第305回 利付国債（10年）	1.5	25,000	25,536	2019/06/20
	第306回 利付国債（10年）	1.3	7,000	7,182	2019/12/20
	第310回 利付国債（10年）	1.4	20,000	20,634	2020/03/20
	第310回 利付国債（10年）	1.0	25,000	25,728	2020/09/20
	第311回 利付国債（10年）	0.8	50,000	51,200	2020/09/20
	第313回 利付国債（10年）	1.3	25,000	26,100	2021/03/20
	第315回 利付国債（10年）	1.2	20,000	20,886	2021/06/20
	第47回 利付国債（20年）	2.2	40,000	42,395	2020/09/21
	第48回 利付国債（20年）	2.5	50,000	53,709	2020/12/21
	第53回 利付国債（20年）	2.1	40,000	43,397	2021/12/20
	第60回 利付国庫債券（20年）	1.4	30,000	32,197	2022/12/20
	第63回 利付国債（20年）	1.8	50,000	55,068	2023/06/20
	第67回 利付国債（20年）	1.9	45,000	50,420	2024/03/20
	第75回 利付国債（20年）	2.1	20,000	23,052	2025/03/20
	第80回 利付国債（20年）	2.1	38,000	43,959	2025/06/20
第87回 利付国債（20年）	2.2	55,000	64,850	2026/03/20	
第91回 利付国債（20年）	2.3	50,000	59,842	2026/09/20	
合 計			648,000	704,487	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。